

ササゲ、フジマメ、ナタマメ
(マメ科)

青ものの少ない夏場の貴重な野菜。窒素過多による過繁茂を防ぐため、基肥は緩効性肥料を用いる。

作型	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
サ	サ				播種	○	○	○	○	○	○	○	○
フ	ジ					○	○	○	○	○	○	○	○
ナ	タ				○	○	○	○	○	○	○	○	○

1) 適地

耕土が深く、水はけのよい圃場に適します。生育適温は 20~25℃。特にフジマメは 13℃以下の気温では生育が止まるので、早播きは避けるようにします。

2) 品種

ササゲ：三尺ササゲ、十六ササゲ、けごんの滝、黒種三尺大長

フジマメ：千石豆、ばしょうなり、古市、白花早生、赤花早生

ナタマメ：タチナタマメ、白ナタマメ

3) 作り方

【圃場の準備】播種の 1 か月前に 1m² 当たり堆肥 2kg、苦土石灰 100g、BM ようりん 30g を全面に施し深く耕耘しておきます。播種 1 週間前には、畝全面に緩効性肥料 60g を施用し、幅 120cm の畝を立てます。

【播種】ササゲ、ナタマメは 4 月下旬から 5 月上旬が、フジマメは 5 月上旬が適期です。1 条で 4 粒ずつ、40cm 間隔に点播し、1.5cm くらいの厚さに覆土します。

【間引き・支柱立て】間引きは本葉 2 枚の頃、ササゲでは 1 か所 2 本、ナタマメ、フジマメでは 1 本残して他は地際からハサミで切り取ります。支柱は合掌立てよりも直立のほうが収穫が楽です。支柱の長さ 2m 程度のものを用意します。誘引にネットを用いる場合は、幅 1.8m のものが適します。

【追肥・土寄せ】開花始めと収穫始めの 2 回、高度化成肥料を 1m² 当たり 10g 程度施し、土寄せした後、敷きワラをします。

【整枝・摘芯】主茎が支柱の高さに達したら先端を摘芯します。

【収穫】ササゲは莢が軟らかく、種子がやや肥大したものを。フジマメ、ナタマメは開花後 10~20 日の若い莢を収穫します。

4) 病害虫防除

害虫では、特にハダニ類やアブラムシ類がつきやすいので、早めに防除しましょう。